

2016年2月1日から2023年12月31日に、当院でグリオーマの手術を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：高磁場術中MRIとグリオーマの手術成績の検討

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2024年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部脳神経外科学講座 准教授 川瀧 智之

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

当院では、最先端の術中MRIが手術室に導入され、グリオーマ（脳腫瘍）の手術を行いながらMRI検査をし、安全で確実な手術を実践しています。当施設の術中MRIを使用し手術を受けられたグリオーマ患者さんの外科的手術の有効性や安全性について、患者さんの臨床情報、MRI画像データ、経過などを科学的に分析して本手術の有効性を示すのが本研究の目的です。

【研究の方法について】

当院の術中MRIを使用して手術を行い、グリオーマと病理診断された患者さんの診療録に記載されているデータを集めます。いずれも保険診療で認められている項目です。主に腫瘍摘出率や術後の神経所見などを分析し、患者さんの予後改善に関係している因子を分析します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2016年2月1日～2023年12月31日の間に当院で術中MRIを使用し腫瘍摘出術を行い、病理組織診断にてグリオーマと確定され方、年齢が15歳以上85歳未満の方で性別は問いません。

〈利用する情報・項目〉

年齢、性別、術前症状、血液・検査データ画像情報、術後症状、術中所見、術中MRI情報、病理診断、再発や生存期間などが調査項目になります。なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録及び余剰検体より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部脳神経外科講座の研究者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部脳神経外科学講座 准教授 川瀧 智之

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 脳神経外科学講座

Tel : 055-273-1111